

『シンガポール修学旅行セミナー』開催報告

2004年7月28日(水)、東京・アルカディア市ヶ谷(私学会館)において「シンガポール修学旅行セミナー」を開催いたしました。シンガポール政府観光局、シンガポール航空からの現地情報・航空機に関する説明、田中恭子南山大学教授より、シンガポールの歴史・文化など興味深いご講演をいただきました。

シンガポールは、その治安・衛生面の安全性の高さや、受け入れ態勢の充実はもとより、英語・中国語をはじめとする語学教育や熱帯の豊かな自然環境など、教育旅行を行う上で理想的な環境が整っています。

今回のセミナーを契機として、多くの学校が海外修学旅行をはじめ教育旅行において、当地を訪問されることを期待しております。



全修協・中西朗理事長による主催あいさつ



セミナーの様子

主催：財団法人全国修学旅行研究協会

共催：シンガポール政府観光局

協力：シンガポール航空

内容 ・主催者挨拶

・政府観光局および航空会社からの説明

「シンガポール修学旅行の最新事情」シンガポール政府観光局 鎌田光記

「シンガポール航空のサービスについて」シンガポール航空・東日本地区旅客営業部主任 松藤太郎

・特別講演「修学旅行の目的地としてのシンガポールの適性と魅力」南山大学教授 田中恭子

講演者のご紹介【田中 恭子 先生】

岡山県倉敷市生まれ。国際基督教大学教養学部卒業。国際基督教大学大学院行政学研究科修士課程修了(行政学修士)。オーストラリア国立大学大学院国際関係学研究科博士課程修了。Ph.D.(国際関係学)

1973年よりシンガポール国立大学文学部助教授、1982年より中部大学国際関係学部教授、1991年より静岡県立大学大学院国際関係学研究科教授、1998より南山大学法学部教授を歴任し、2000年には南山大学総合政策学部長に就任。現在は南山大学大学院総合政策研究科長。

主な著書には、『シンガポールの奇跡』中公新書(1984年)、『土地と権力 中国の農村革命』名古屋大学出版会(1996年)、『シンガポールを知ろう』日本シンガポール協会(1998年)、『海外人づくりハンドブック シンガポール』(財)海外職業訓練協会(2000年)、『国家と移民 東南アジア華人世界の変容』名古屋大学出版会(2002年)などがある。